

平成28年度 邑楽郡研修主任研修会
平成29年2月23日

「チーム笠小 教師力パワーアップ作戦」

—高め合う教師集団を目指して—



みどり市立笠懸小学校
研修主任

1 研修主任としての思い

「教師力パワーアップ道場」を 実施することにした背景

1 研修主任としての思い

①研修に関して

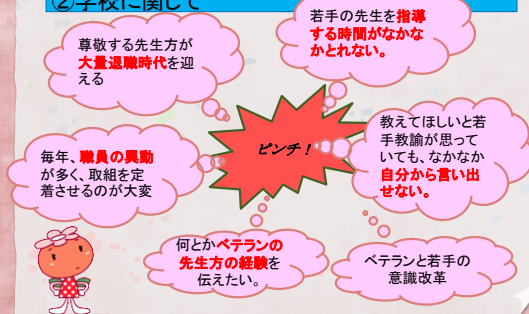
どんな児童にしたいのか。どんな学校を目指すのか。
その実現のために、教師が共通に学び合い、実践していくこと。

研修の目指していること(私の考え):

- 児童の姿や手ごたえを実感できる、**やってよかった**と思う実践研修したことが自分の糧となり、今後の教職に役立つかと感じてもらえたら最高
- **経験年数や先生方の得意なことを生かし、気軽に楽しく学び合える**研修にしたい
- やらされている研修ではなく、取り組むと**自分の能力が向上**すると自覚したい。
- 自ら進んで教え合い・学び合い・高め合おうという**両勝性を醸成**したい。先生方個人としての力量の向上も大切だが、いろいろな先生方の**強さのチームとしての向上**を願う。

1 研修主任としての思い

②学校に関して



校内研修を通して 何かできることがあるのではないかな

ピンチをチャンスに!!

WIN! WIN!
になる方法

大規模校の笠小
だからできること

ただの思いだけで
OJTの充実
「教師力パワーアップ道場」
自由参加にすれば、より気楽にできるはず



1 研修主任としての思い

②学校に関して




ピンチをチャンスに!

「教師力パワーアップ道場」 —OJTの充実・自主研修の実施—

基本的な考え方

- 『楽しい・ためになる・みんなで高め合う』
- 教師力の向上を図る。
- 先生方のよさや得意なことを結集させて「チーム笠小」を目指す。
- 自由参加で気軽に。

まずは、楽しく！！



教師力パワーアップ道場① 「学級パワー活用講座」〇〇道場(5月)



教師力パワーアップ道場④ 「2020年を念頭においた外国語活動」 〇〇道場(7月)

校内研修 英語パワー研修 (センター主任指導員と各教科専科指導員等の協働)

小学校英語教育の早期化・教科化に向けて

クイズに答えるながら研修を進めていきます。裏に答えと解説があるため、思いがけないクイズも！

問題① 小学校外国語活動が教科化して表資料(5.6年生)、外国語活動(3.4年生)がスタートするのは、いつでしょう？

A. 平成22年度 B. 平成23年度 C. 平成24年度 D. 平成25年度 E. しない

問題② 小学校外国語活動が教科化する時、持ちはどう変わるでしょう？

A. 3.4年外国語活動 道コマ(年35時間) B. 6年英語科 道コマ(年40時間)
C. 3.4年外国語活動 道コマ(年35時間) D. 6年英語科 道コマ(年30時間)
E. 3.4年外国語活動 道コマ(年35時間) F. 6年英語科 道コマ(年30時間)
D. 3.4年外国語活動 道コマ(年35時間) E. 6年英語科 道コマ(年30時間)
E. しない

問題③ 現行学習指導要領の外国語活動で目標としているのは、どれでしょう？

A. コミュニケーション能力の基礎を養う。
B. コミュニケーション能力の基礎を養う。
C. コミュニケーション能力を養う。
D. コミュニケーション能力の基礎を養う。
E. コミュニケーション能力を養う。

問題④ 教科英語科の設想はどうなるでしょう？

A. 他の教科と同様に単元別評定を行い、評定
B. 総合評価のみを行う。
C. 現在のような文章書式で行う。
D. 外部評価機関の行う定期評定を利用する。
E. まだ決まっていない。

6年生の英語担当の先生が、研修してきた内容をクイズ形式で楽しく伝達しました。

教師力パワーアップ道場⑥ 「一人一技50連発！！」発表一覧表

「教師力パワーアップ道場 一人一技50連発！！」

発表者	発表内容
1	...
2	...
3	...
4	...
5	...
6	...
7	...
8	...
9	...
10	...
11	...
12	...
13	...
14	...
15	...
16	...
17	...
18	...
19	...
20	...
21	...
22	...
23	...
24	...
25	...
26	...
27	...
28	...
29	...
30	...
31	...
32	...
33	...
34	...
35	...
36	...
37	...
38	...
39	...
40	...
41	...
42	...
43	...
44	...
45	...
46	...
47	...
48	...
49	...
50	...

バラエティ豊かな内容でした。

教師力パワーアップ道場⑥ 「一人一技50連発！！」先生方の感想

とても楽しみに参加させていただきました。どれもこれも参考になって**もっと聞きたい!**と思いました。期待通り、期待以上でした。

先生方の**意外な一面**が見られて楽しかったです。他学年の先生方の様子は、勉強したくてもなかなか難しいところがあるので、こういう機会はとても**ありがたい**です。


今度は、若い先生達からいろいろな研修場所で学んできたことを教えてほしいです。**皆で初心に戻り、がんばることができ、やる気**がしました。

普段なかなか知ることのできない先生方の技を一度にたくさん知ることができ、大変勉強になりました。**自分の財産を惜しみなく披露して下さった先生方に感謝**しています。

「教師力パワーアップ道場」を 実践する上で大切なこと

- 無理なく、楽しく！
- タイムリーな企画で
- 先生方の得意分野を生かす
- OJTの意義を伝える

実際にやってみて分かりました。



「教師カパワーアップ作戦」振り返り

教師カパワーアップ作戦 振り返りカード
名前: []

教師カパワーアップ作戦 振り返りカード
名前: []

一人一人が一年間の向上を振り返りました。

2 成果と課題

「教師カパワーアップ道場」を実施してみた

①成果(校内研修アンケートより)

教職員用校内研修アンケートより (回答数 45)

「本校の校内研修が、教育実践に役立つ内容になっているか。」

ア そう思う	イ ややそう思う	ウ あまり思わない	エ 全く思わない
89%→84%→96%	9%→16%→4%	0%→0%→0%	0%→0%→0%

(H26 → H27 → H28)

「自分にとって、人権教育の研修が学校づくり、学級づくり、授業づくりに役だったか。」

ア そう思う	イ ややそう思う	ウ あまり思わない	エ 全く思わない
73%→78%	25%→20%	2%→2%	0%→0%

(H27 → H28)

「研修の成果を、自分自身の日々の授業や教育活動に活かしているか。」

ア そう思う	イ ややそう思う	ウ あまり思わない	エ 全く思わない
25%→40%→40%	70%→56%→58%	5%→4%→2%	0%→0%→0%

(H26 → H27 → H28)

①成果

- 先生方がますます仲良くなり、何でも言い合える、笑いの絶えない職場に
- 常に児童の話で、職員室が盛り上がっていた。
- 若手教諭が生き生きと元気に
- 自分から進んで仕事を手伝う雰囲気
- 先生方の新たな一面を発見できて、先生の活躍の場が広がった。
- ベテラン教諭も初心に戻り、若手教諭に助言している。
- ベテラン・若手・ミドルリーダーの意識高揚

②課題

- 思いつきで実施し、計画的に開催できなかった。
- 「一人一技50連発!!」先輩教師からの助言「技は盗め」「技は聞き出せ」
= 「何でも教えてもらえると思ってはいけない!」

自分が悪者になりながらも、わざと反対意見を言って、若手教諭に自ら学ぶことの大切さを教えてくれました。

何でも教えてもらえるという風潮に響いてもらえました。

これも愛のムチ! ありがとうございます。

何でも言い合える職場仲間。私も原点に戻ることができました。